

『循環器疾患 診療実態調査 (JROAD) について』

大分県済生会日田病院は一般社団法人日本循環器学会が実施する下記の研究へ参加しています。

当院は本研究の枠組みの中で、既存資料・情報の提供のみを行う参加施設の位置づけであり、研究対象期間の DPC データ (様式 1、様式 3、様式 4、入院・外来 EF ファイル、D ファイル) から専用ソフトを用いて循環器疾患関連の ICD-10 コードに基づく対象症例を絞り込み、匿名化・暗号化したデータファイルを提供します。

研究参加と既存情報の提供についての公開情報

① (試料・情報の利用目的及び利用方法、他の機関へ提供方法) :

匿名化された診療報酬データ (DPC データ) を、今後の循環器疾患関連の研究へ活用する目的に、追跡可能な宅配等により、国立循環器病研究センター内 JROAD 事務局へ提供する

② (利用し、又は提供する試料・情報の項目)

厚生労働省により規定され作成された DPC データ (性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名、入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、入院中に使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用など)

③ (利用する者の範囲) :

「レセプトおよび DPC データを用いた心疾患における医療の質に関する研究」を実施する研究者

研究責任者：国立循環器病研究センター 副院長 安田 聡

研究実施体制は研究責任者によるホームページをご参照ください

<http://www.ncvc.go.jp/research/clinical-research/>

④ (試料・情報の管理について責任者) :

大分県済生会日田病院 データ提出責任者 坂東 正和

本件にご質問・ご意見がございます場合には、ご遠慮なく担当窓口：診療情報管理室まで、お問い合わせください。

循環器疾患診療実態調査について

当センターでは、日本循環器学会が実施する全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベース構築として「循環器疾患診療実態調査（JROAD）」を行っています。

[対象となる方]

2012年4月1日から2018年3月31日に、本学会に協力する全国の循環器科または心臓外科を標榜する施設に入院されたすべての患者様です。

[研究の背景]

全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。

[研究の目的]

JROAD 調査施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

[研究の方法]

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。研究結果は個人が特定できない形式で学会等で発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用などの情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。

[データの管理]

収集したデータは国立循環器病研究センター循環器病統合情報センターにて厳重な管理のもと保存されます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

[問い合わせ先]

研究責任者 副院長 安田 聡

研究に関する問合せ先：国立循環器病研究センター内 JROAD 事務局

〒565-8565 大阪府吹田市藤白台 5-7-1

TEL : 06-6833-5012 (内線 : 8356) E-mail : j-circdb@ml.ncvc.go.jp